

塩江協力隊通信

○赤い花のソバの栽培の授業

塩江小学校3、4年生が参加した「赤い花のソバの栽培」の授業。9月初旬に一緒に種まきを行い、11月下旬に刈り取り、12月中旬にソバの実の収穫、1月中旬にソバ打ち体験を行い、無事に赤い花のソバの栽培の授業を終えることが出来ました。

刈り取りでは実際に鎌を使ってもらいましたが、小学生たちがスムーズに鎌を使って刈り取りするのを見て、驚きました。収穫では、昔ながらの収穫方法(足踏み脱穀機、唐箕、けんご)を用いたことで、小学生からは「足踏み脱穀機はおもいっきり踏まないといけないことが分かりました!」という感想を頂き、農家さんの大変さを感じてもらうことができました。

ソバ打ち体験では、塩江町のソバ屋さんである「はなれ」と「行基庵」の店主の方に講師になって頂きました。個性



足踏み脱穀 作業

豊かな麺が出来上がり、細い、太い、そしてめっちゃコシがあったりと色々な食感が楽しめる本当に美味しいソバでした!

これにて、今年の赤い花のソバの栽培の授業は終了です。無事に終わったことでホッとしていますが、一方で、寂しい気持ちでいっぱいです。また、先生方はじめ、地域の方々のご協力に大変感謝しています。最後に小学生の皆さん、本当にありがとうございます!

(淵崎)



ソバ打ち体験

○上西「いざ里山」市民活動支援事業

上西の松下周辺の山林を里山として蘇らせるため、来年度より上西の有志の方々が高松市の支援を受けて、山林整備を行います。協力隊の村山も手伝わせていただき、内場池を望みながら上西の豊かな自然を楽しみたいのできる散策ルートを開発を行っていきますので、ご期待ください!

(村山)

発行：塩江町地域おこし協力隊 村山 淳

淵崎 義之

メール：jun.tachikawa@heiolea.com

Facebook：「塩江温泉地域おこし協力隊」